



本日の
プログラム

(夜間例会) 年末親睦家族会

親睦活動委員会 18:00~(於)札幌パークホテル

年次総会／特別対談 (最年長)吉山八郎会員 × (最年少)渡辺健太会員

渡辺会員 吉山会員が大正14年2月26日生まれ98歳、私が昭和59年10月26日ということで、約60歳差となります。まず初めに、戦争時代のお話をお聞かせ頂ければと思います。

吉山会員 昭和20年の3月に樺太で入隊しました。現在ウクライナの方々が大変苦しんでおりますが、同じような生活を送っていました。食べ物は全て統制され配給制度でした。軍隊の時の話をします。3月に樺太の国境に入隊しました。8月が終戦なのでその5か月間で将校になる訓練をしておりその時に終戦を迎きました。そこから約1か月間で真岡(まおか)の南の港に樺太の兵隊が全員集まって、帰国するということで船に乗ったのですが、騙されて10月にウラジオストクに到着しました。官舎には二段ベッドがありまして、真ん中にストーブがありました。その後11月から12月という本当に寒い期間、1か月かけてウラル山脈を越え、エラブカにある旧ロシアのキリスト教の教会で過ごしました。捕虜になると食べ物が十分に当たりません。ロシア国民も食料不足でしたが、朝も夜も芋とおかゆ程度のものでした。命の補償もありません。戦時中に警察官だったり憲兵だったり、そのような人はマークされ夜連れていかれてしまう。歩哨に立つときは本当に大変です。マイナス30度近い気温の中で、少しの物音にも驚くという生活を過ごしておりました。私が一番勉強になったのは、隊長次第で仕事の効率が変わることです。春に畑おこしに行ったとき、隊ごとに仕事のノルマが与えられました。面積を人数で等分し、与えられた場所をスコップで耕していくわけですが、初めの隊長の時は指示がなく、各自が自分の持ち場のことしか考えませんでした。20代の兵隊は元気なのですが、30代40代となると疲れて仕事が遅いので、全体として仕事が早く終わらない。そこで隊長を変えようという動きが起きました。新しい隊長は指示を出し、若い兵隊を疲れて作業が進んでいない場所に送り込む。すると他の隊よりも早く終わる。仕事が早く終われば内務班といって部屋の中の生活ができる。隊長が変わって、協力をする体制になりました。バラバラだった隊がまとまり規則正しい生活を送れるようになりました。私はその時に、トップが変わると組織が変わることを知りました。トップが社員のことを真剣に考える。そうすると兵隊が誠の心を感じ取る。誠というのは命を懸けることだと知りました。

渡辺会員 終戦の時はどのような気持ちでしたか。

吉山会員 私は雑兵でしたので、特に何も感じませんでした。負けたのかくらいの気持ちでした。マッカーサーと天皇陛下の

会見についてお話しします。昭和天皇がマッカーサーに会いに行きました。マッカーサーは天皇陛下が命乞いに来たと思っていたそうです。どこの国でも敗戦国のトップは他国に逃亡するか、銃殺や絞首刑になるわけで、マッカーサーも天皇陛下が命乞いに来るのだろうと思って迎えにも出なかつたそうです。会見で天皇陛下は、皇室の財産をすべて提示したうえで、戦争責任は自分にある、国民が食料難になるので、何とか助けて欲しいとお願いしたそうです。マッカーサーは命乞いに来た人が、国民の命を助けて欲しいと願っている。そこでマッカーサーの態度が変わったそうです。このような話もあります。終戦後、天皇陛下が全国を回られたことがあります。GHQは天皇陛下のことを国民は恨んでいるに違いないと思っていたそうですが、どこに行っても天皇陛下が歓迎される。GHQはその姿を見て驚き、日本を占領しようと思えば、100万人の軍隊を派遣しないといけないのかと。負けても天皇陛下を恨む人は一人もおらず、再び天皇陛下のために働くと思う国民性が日本を復興させた。歴代の天皇の真心を継いだ国だから、今の日本がある。真心は非常に大きなものであります。渡辺さんは若いのに何店舗もお店を構えて非常に立派ですね。私は帰国後、26歳で商売を始めました。最初は非常に生意気な人間でしたが、あるきっかけで反省をしてしまって45歳でロータリーに入りました。

渡辺会員 長生きできる秘訣を教えてください。

吉山会員 節制を長く続けること。毎日1時間運動をするとか、小さいことに気を付けられるようにならなければいけません。50歳位から88歳位まで毎日1時間ほど軽い運動をしていました。もう一つは精神状態がいつも穏やかでないといけない。ここ10年くらい腹の立たない人間になりました。そういうことも長生きの秘訣かと思います。

渡辺会員 私も節制をしたいと思います。

吉山会員 どうもありがとうございました。



■本日のロータリーソング

なし

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長:ゴードン R. マッキナリー



CREATE HOPE
in the WORLD